

# つくる会／つくる会東京支部が贈る連続講演会

第8回 9月22日(木) 午後6:00~8:00

場 所：文京区民センター  
2階 A会議室

資料代：1,000円

澤田 健一

## 「縄文人の日本史 ～縄文人からアイヌへ～」

ロシアのプーチン大統領は、2018年12月、「アイヌはロシアの先住民族である」と表明し、ウクライナ侵攻後の今年4月4日には、ロシアの野党議員がロシアは「北海道に（領土的な）権利をもつ」と発言した。アイヌ問題を放置すれば、日本は第二のウクライナになりかねない。アイヌは本当に日本の「先住民族」なのか？ 縄文人とアイヌ人はどういう関係にあるのか？ こうした問題について、長年研究してこられた澤田健一氏をお招きする。ふるってご参加を。



■澤田健一（さわだ・けんいち）

昭和39年札幌市生まれ。同志社大学工学部卒業。縄文アイヌ研究会主宰。既存の枠にとらわれず、歴史・考古学を独自に学ぶ。思いつくまま読み・調べ・歩き・聞き・見ることを旨とし、文献やデータを忠実に読み解き歴史の事実に向けることを目指している。

### 著書

『縄文人の日本史 縄文人からアイヌへ』 柏艚舎

『夷（えびす）の古代史 邪馬台国そしてアイヌ』 柏艚舎

『古代文明と縄文人 世界に広がる日本の夷』 柏艚舎



—賢者は歴史に学ぶ。

縄文時代から連続と続く日本の歴史。  
一般に語られる事実に含まれる不可解な謎は、  
アイヌの視点を通すことにより解き明かされた。  
現在の歴史観に一石を投じる渾身の書、発行。

※会場での販売、サイン会あり

新しい歴史教科書をつくる会／同東京支部（共催）

〒112-0005 東京都文京区水道2-6-3-203

参加申込み⇒ TEL03-6912-0047 FAX03-6912-0048 konshin@tsukurukai.com